

ドイツ語 (German)

ドイツ語入門 (Introductory German)

(工 ((知)1年))

ギュンター デイルク・非常勤講師

1単位 後期 水 5・6

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語入門』) (平成16年度以前 (医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

【授業の目的】 今まで学習したドイツ語の基礎文法を応用し、会話能力を高める。ドイツの文化や現代社会についての理解を深める。

【授業の概要】 表現力(会話、筆記、聞き取り)の能力を高める。今まで学習した内容を応用して、自分の言葉で表現する練習をする。パートナーとの会話練習や、発表など、授業への積極的な参加が望まれる。

【キーワード】 現代ドイツ語、コミュニケーションの力、ドイツ文化

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 基本的な会話と筆記を自分の言葉を使ってできるようにする。

【授業の計画】

1. 前期の復習
2. 行きたい所を説明する・前置詞1
3. 部屋の予約・前置詞2
4. レストランのメニューを読む
5. 道の案内、交通手段
6. 動詞の現在完了形1
7. 動詞の現在完了形2
8. 中間テスト
9. 中間テストの復習
10. ドイツの国・現代社会・文化について2
11. ドイツ語で買い物をする
12. ドイツの青空市場で買い物をする(値段の交渉等)
13. ドイツ旅行で役に立つ表現1
14. ドイツ旅行で役に立つ表現2
15. 期末テスト
16. 総括授業 ※参加する人数やクラスのレベルによっては上記の内容が変更されることもあります。

【教科書】 前期で使った教科書

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 (ア) 単語ミニテスト, (イ) 中間テスト, (ウ) 期末テスト, (エ) 授業への積極的な参加, (オ) 出席。単位取得のためには(ア)~(オ)の全ての分野で最低60点を取る必要があります。(ア~オ)の中で60点より少ない点数があった場合には不合格です。

【再試験の有無】 無

【受講者のメッセージ】 ドイツ語は難しい言葉ですが山登りと一緒に、途中は大変でも、頂上について話せるようになるととても楽しいものです。楽しい授業にしようと思いますので、一緒に頑張りましょう。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221238>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ ギュンター .

German

Introductory German

(工((知)1年))

Dierk Günther · PART-TIME LECTURER

1 unit 後期 水 5・6

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語入門』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

Target 今まで学習したドイツ語の基礎文法を応用し、会話能力を高める。ドイツの文化や現代社会についての理解を深める。

Outline 表現力(会話、筆記、聞き取り)の能力を高める。今まで学習した内容を応用して、自分の言葉で表現する練習をする。パートナーとの会話練習や、発表など、授業への積極的な参加が望まれる。

Keyword 現代ドイツ語, コミュニケーションの力, ドイツ文化

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Goal 基本的な会話と筆記を自分の言葉を使ってできるようにする。

Schedule

1. 前期の復習
2. 行きたい所を説明する・前置詞1
3. 部屋の予約・前置詞2
4. レストランのメニューを読む
5. 道の案内, 交通手段
6. 動詞の現在完了形1
7. 動詞の現在完了形2
8. 中間テスト
9. 中間テストの復習
10. ドイツの国・現代社会・文化について2
11. ドイツ語で買い物をする
12. ドイツの青空市場で買い物をする(値段の交渉等)
13. ドイツ旅行で役に立つ表現1
14. ドイツ旅行で役に立つ表現2
15. 期末テスト
16. 総括授業 ※参加する人数やクラスのレベルによっては上記の内容が変更されることもあります。

Textbook 前期で使った教科書

Reference [参考資料]

Evaluation Criteria (ア) 単語ミニテスト, (イ) 中間テスト, (ウ) 期末テスト,

(エ) 授業への積極的な参加, (オ) 出席。単位取得のためには(ア)~(オ)の全ての分野で最低60点を取る必要があります。(ア~オ)の中で60点より少ない点数があった場合には不合格です。

Re-evaluation 無

Message ドイツ語は難しい言葉ですが山登りと一緒に、途中は大変でも、頂上について話せるようになるととても楽しいものです。楽しい授業にしようと思しますので、一緒に頑張りましょう。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221238>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Günther .